



未来の生活を創造しよう

LET'S CREATE THE LIFE OF THE FUTURE



トップ
ホールディングス
生活にもっと笑顔を

生活文化の創造への挑戦

私たちは昭和39年（1964年）に和装バッグの開発・販売を営むトップ産業（現 株式会社トップホールディングス）として創業をしました。以来、生活者の声を生かした生活用品の商品開発に特化し、これまでオリジナル商品だけでも約4000アイテムを世に送り込んできました。

そしてお客様と直接つながりトップ産業の企画力・商品開発力を生かしたいという想いから2006年には株式会社優生活を設立し、さらには工場でのモノづくりを追求したいという想いから2014年に愛媛県にある横田タオル株式会社（現 株式会社トップファクトリー今治）をM&Aすることに至りました。

プライベートブランドとしては「生活の困りごとに着目したモノづくり」をモットーに愛着良品株式会社を立ち上げて、もっと斬新なアイデアが交わる場所となるよう未来を創造しています。

感動と笑顔あふれる毎日を実現するため、トップグループはこれからも挑戦を続けます。

Message

世界中の人々の生活に 笑顔をもたらす 生活文化創造企業を目指して

代表取締役社長 松岡 康博



トップグループは、創業以来一貫した考えがあります。

理念「生活文化創造企業を目指して」

常にこの考えを胸に事業を進め、一心に「ものづくり」と「売り方づくり」に取り組んできました。そのことが世間から今日まで存在を許してもらえ、今も成長を続けている唯一の理由であります。

発想を少し変えるだけでもっと便利に、もっと楽しく、もっとかわいくできる。出来上がった商品の良さを伝え、共感してもらえば、使う人も創る人もみんなが笑顔になる。そんな商品開発と広告企画を50年以上実践してきました。「もっと楽しく過ごしたい…」「もっとかわいいものがほし

い…」「もっと幸せになりたい…」

そんな生活者の想いをカタチにする。

そう簡単なことではないですが我々の仲間にはそれを実現してくれる信頼厚く心強いメーカーがたくさんあります。そして何よりも常に全力で仕事をし、全力で遊び、お互いを支えあえる仲間（社員）がいます。そのすべてが新しい企画の創造へと繋がっていきます。

チーム全体が一丸となって戦う。いざとなれば仲間のために体を張ることができる。

これからもトップグループはそんなマインドを持った熱いチーム（会社）を目指していきます。

Corporate Philosophy

私たちの不変的価値

生活文化創造企業をめざして

今日よりも明日、明日よりも明後日、
毎日の生活をもっと便利にもっと楽しくするもの（コト）を、
私たち自身が考えだし、私たち自身が世の中に提案し続ける

この想いが創業以来、私たちの事業活動の根幹です。

Purpose

私たちの存在意義

生活者の声に常に耳を傾け新しく
便利で楽しい生活を提供し続けます

私たちはモニター会議や生協の組合員交流の場やダイレクトマーケティングを通して、生活者から商品に対してのお声を直接的に聞き、その想いをカタチにして「便利」と「楽しさ」を提供し続けます。

Mission

社会への貢献

生活者が笑顔になる「モノづくり」と
「売り方づくり」を追い求めます

私たちは生活者自身が笑顔になる「モノづくり」と、その価値を表現する撮影やカタログ制作にこだわる「売り方づくり」も追い求めます。商品開発と広告企画において、常に独創的で新しいアイデアを提案し笑顔を追いかけることが私たちの使命です。

Vision

理想の将来像

新しい生活文化の創造により
すべての人を笑顔にします

私たちは日々の仕事を通してワクワクするような未来を描いて笑顔になっています。その笑顔がお客様につながり、たくさんの笑顔の花が咲く、それが私たちが描く未来の姿です。

Value

組織の価値観

私たちはお互いを敬い共に成長し
感動を追いかける仲間たちです

私たちはどのような場面でも仲間と寄り添いお互いを尊重し合うチームです。理念の先にある感動を共有するために探究心を持ち続け、互いに高め合い成長し続けます。



お客様と 共に喜ぶ

Business description

企画提案営業

私たちの営業活動は商品だけでなく、その販売プロモーションまでをトータルにプロデュースする「企画提案型」。生協カタログのページテーマやシーズンに合った商品や企画を提案しています。当社ならではの強みはお客様とのコミュニケーションから生まれるアイデアの商品化や、生活者のニーズやトレンドを映し出した販売企画の提案。単なる「もの売り」にとどまらない、お客様と共に喜び合える「ものづくり」と「売り方づくり」が私たちのこだわりです。

商品の魅力を伝える販促ノウハウ

創業時から積み上げてきたカタログ紙面による販促力。同じ商品でもキャッチコピーや写真の撮り方、レイアウト、色合いによって支持率は大きく変わります。営業担当や商品担当、営業業務がアイデアを出し合い紙面を完成させます。販促において私たちが大切にしているのは「生活シーンをイメージした魅せ方」。カタログを見る皆さんに「この商品があれば毎日が便利になりそう！楽しくなりそう！」と商品の魅力を最大限に感じてもらえるデザインを提案しています。

紙面デザイン一例



紙面デザインの改善事例

Case 01

商品の効果を
視覚化することで

売上数量
207%
UP!



Case 02

商品の量み方
を変えることで

売上数量
181%
UP!





商品プロデュース Business description

商品企画開発

オリジナル生活用品の企画開発や、数百もの仕入れ先メーカーの既存商品のバイイング。商品の生産・確保依頼、発注と、商品にまつわる幅広い業務を行います。毎週実施するモニター会議では、主婦の生の声を収集し、開発や改良に生かしています。開発した商品が多くの人に愛されるよう、カタログ掲載用の写真撮影の立ち会いや、キャッチコピーの立案なども担当。自らの生活から生まれたアイデアを形にすることで得られる「こんな商品ほしかった！」の声が活力となります。

通販カタログ企画

日用品・食品のバイイングと、掲載する媒体の選定・販売プロモーション企画を行います。仕入先との商談、トレンドや市場の調査を通じ、今、消費者が求めている商品をピックアップ。自社のカタログやECサイト、テレビ、新聞広告、外部インターネット通販サイトなど多様な媒体から、販売に適した媒体を選定します。キャッチコピー考案や画像選定、商品説明原稿の作成など、商品の魅力を伝える販売促進から、注文数を予測した仕入れ発注まで、一貫して担当します。



モニター会議

生活者が喜ぶアイデア商品を生み出すには家事のプロである主婦から聞くのが一番と、1981年に主婦モニター会議をスタートしました。30代～50代の主婦モニターと開発担当者が集まり、アイデアや要望の聞き取り、使用テストの報告などを行う会議を週に1回実施して、たくさんのヒット商品が生み出されています。

愛着良品ブランド



愛着良品は、「生活の困りごとに着目したモノづくり」をモットーに、日々の暮らしをより便利で豊かにするための製品を提供する、トップグループのプライベートブランドです。



愛着良品には
永く愛されるための
物語があります。



愛着良品には
暮らしを豊かにする
「アイデア」が
あります。



愛着良品には
生活者の声と
つくり手の想いが
込められています。



愛着良品は
使用テストを繰り返し
確かな品質を
お約束します。

ゴールに向かえる会社を作る
全社目線を持ち、みんなが同じ想いで



2015年入社

小澤 拓也

トップ産業株式会社
企画提案営業

2015年に入社後、企画営業を通じて多くの顧客との関係構築に力を注いできた。2021年に課長に就任してからは全社目線を意識するように。後輩育成への想いもますます強まっている。

課長になってから、仕事の向き合い方が変化しました。個人の成績よりチームの成績を意識するようになり、会社の動向からチームメンバーの状況まで、これまで以上に広い範囲に目を向けることが必要だと感じるように。私の考え方が言動に現れているのか、部下や後輩から相談を受けることも増え、それに応えられるだけの情報をインプットしようという責任感も芽生えたと思います。

今後は、個人が持っている営業のノウハウを共有し、キャリアに関わらず、課員のみんなが一定の成果を出せるシステムを

作ることが理想です。そうならば売上アップだけでなく、社員のやりがいや負荷軽減にもつながるはず。誰もが胸を張って営業に出られるような、自信を持てる職場環境を作りたいですね。さらに将来は、この会社のトップに立って経営に携わりたいという夢もあります。当社は、新事業の展開や組織変更、働き方改革など、常に挑戦し時代と共に変化を続けています。現場の隅々にまで会社の方針や意図を伝え、変化する中でも全員が同じ想いで同じゴールに向かえる組織づくりに貢献したいと思っています。

「ものづくりはコミュニケーション」。
私たちが貫いてきた哲学を、これから。



2013年入社

白居 拓人

愛着良品株式会社
商品開発

商品開発の仕事を経て、営業職を9年間担当。2023年10月に設立した新会社「愛着良品株式会社」の立ち上げメンバーとしてチームで事業の設計に挑戦している。

私たちの唯一性は、「ものづくりはコミュニケーション」と考えているところです。人の要望をそのまま鵜呑みにして開発した商品や、「世の中にないものを作りたい」という自分視点から考えた商品の99%は、すでに世の中に存在しています。大切なのは、本質を見極めること。例えば大ヒット商品となった「ドラム式洗濯機のもごみフィルター」ですが、「洗濯機のフィルター掃除を楽にしたい」という要望から掃除用ブラシを開発していたら、掃除の手間が省けずヒット商品にはならなかったかもしれません。だからコミュニケーションが大切なんです。人に興味をも

ち、視野を広げ、そこから得られた多様な価値観をものづくりに反映していくことが優れたものづくりにつながると考えています。ものづくりって、哲学ですね（笑）

2年目の秋からは営業職になりましたが、それも単に「商品売りたい」ではなく、「お客様と一緒に企画を上げたい」という想いで向き合ってきました。競合他社が同じ商品を提案する中でも「トップ産業がいいね」とお客様から評価していただけているのは、この根本姿勢をどんな時も崩さないからです。

感動を与える商品を企画し、
優生活を「ありがとう」で満たしたい

2018年入社

東出 佳奈

株式会社優生活
企画管理本部 商品部

前職で企画や営業の経験を経て2018年に中途入社。ポジティブな性格で、周りとも協力しながらさまざまな商品企画にチャレンジしてきた。現在も、次のヒット商品を産むべく全力で突き進んでいる。



これまでの仕事で特に印象的なのは、入社1年目に提案した「じつくり煮込んだやわらかい手羽煮」がヒット商品になったことです。当時優生活には、お肉商材は売れるのに鶏肉商材はなかなか売れない、というジレンマのようなものがありました。ですが、当時提案いただいた商品を見た瞬間、「これだけボリュームがあれば優生活でも売れるはず!」と直感。先輩方も、私が新人ということもあり「やってみたら?」と商品を採用してくださり、挑戦することになりました。ボリュームを訴求したキャッチコピーでカタログに掲載したところこれが大好評で、少しずつカタログの掲載スペースが大きくな

っていき、ついには表紙を飾るまでに。メーカーやお客様からたくさんの「ありがとう」の言葉をいただきました。社内でも話題になり、「また頑張ろう」という自身のモチベーションになりましたね。

次のチャレンジは、時代の一步先に取り組むこと。特にこれから自分の親世代が高齢になり、優生活のメインのお客様である50〜70代の方も日常的にインターネットを活用する時代に入ります。これに先駆けてSNS広告や動画などを取り入れ、インターネットを駆使した宣伝/PR方法で新しい企画にも挑戦したいと思います。

2013年入社

深澤 麻美

株式会社
トップホールディングス
総務部 人財・広報課

初の採用担当として、ゼロから新卒採用・経験者採用業務に挑戦。一人ひとりによりそう採用活動を実践してきた。2度目の産育休からの復帰後は、女性社員のパールモデルとして働く環境の整備にも力を入れている。



全ての社員が理想の働き方を実現できる
笑顔あふれる会社を作りたい

2度目の産育休から復帰し、現在は時短勤務をしています。子育てをしながら仕事も精一杯頑張るのは簡単ではありませんが、それを私が実現できているのは会社の理解があるから。子どもが小学校に上がっても時短勤務を続けられる社内規定など、制度面でのサポートがあることはもちろん、勤務日数や時間についても一人ひとりの家庭の事情に応じて柔軟に対応してもらえます。何より社長の子育てへの理解が深いことがありがたいですね。先日、「仕事も大事だけど、まずは深澤さんの人生が大事」という言葉をかけてくれました。今は、子どもに目いっぱい

の愛情を注ぎながら自分のやりたい仕事も諦めずに続けられて、理想の働き方ができています。

今後は、この理想の働き方を、グループ各社にも広げていくことが目標です。先輩や上司が後輩や部下を見守り、サポートできる仕組みを整え、全ての社員が心身ともに健康に、笑顔で楽しく働き続けられる環境を作りたい。自分の家族にも「入社してほしい」と思えるような、誇れる会社をみんなと一緒に作っていきます。

TOP ACADEMY

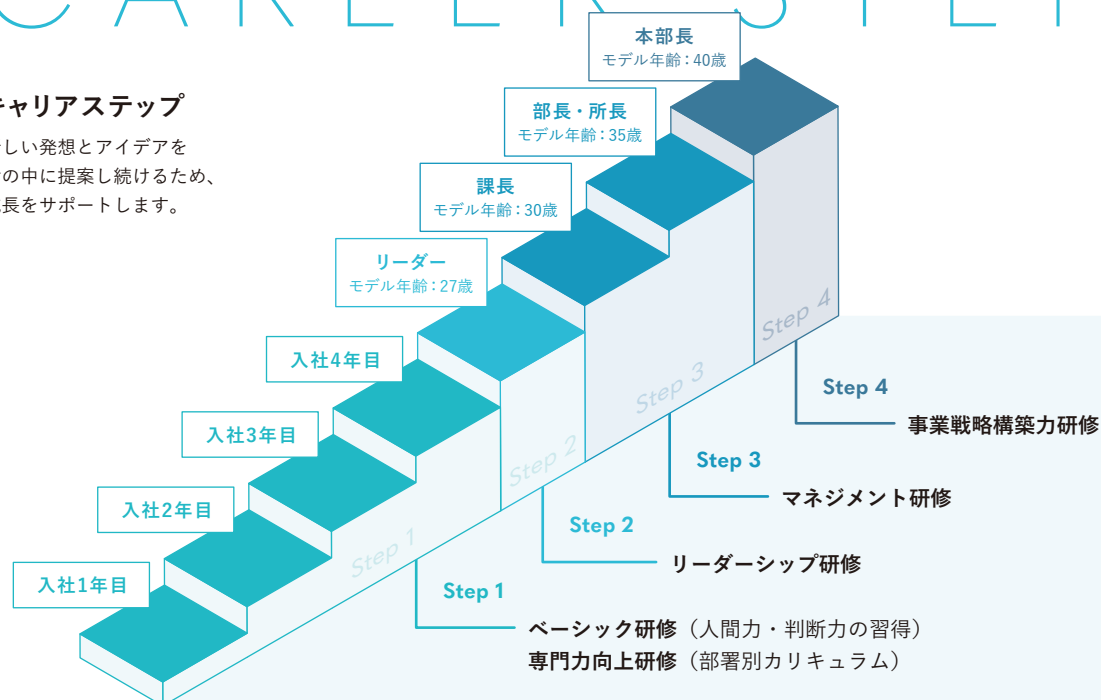
当社では新卒採用による若手人材の採用と同様に積極的に育成にも取り組んでいます。その中で、これからも知恵とアイデアで勝負する「クリエイティブ集団」として成長し続けるため「TOP ACADEMY」と名づけた学びの場を構築しました。社員全員がスピード感を持ってスキルやノウハウを習得できるよう、社員自身が講師となりオンライン講習や集合型研修によって成長をサポート。テーマは「全員活躍」。新入社員はもちろん役職や年齢を問わずアカデミーを通じて全社員の成長を促し、トップグループをけん引する人材へと導きます。



CAREER STEP

キャリアステップ

新しい発想とアイデアを世の中に提案し続けるため、成長をサポートします。



TOP ACADEMY の 5つの特徴

1

自ら学ぶ姿勢

明確なロードマップで、向上意欲をサポート

2

学びやすい環境

いつでも誰でもどこでも、必要なことを学べる

3

講師も生徒も仲間たち

先輩のノウハウを自分の知識と経験にすることができる

4

ITを大いに活用

オンラインで動画学習。テスト回答と講師コメントで理解度アップ

5

速い成長 & 高い生産性

人間力とスキルを磨き、できることを増やす

お客様と仲間の 笑顔のため、 チームで戦う社風

お客様に喜んでいただける仕事をするため、仲間（＝社員）とのチームワークを大切にしています。私たちのミッションは、部署を越えた連携なくしては、成し得ません。仕事の先にいるお客様、取引先様、会社の仲間の笑顔をイメージし、日々の仕事に取り組みます。チーム力を磨くために、日々の会話やイベントでのコミュニケーションの機会を意識的に持つことで、関係性を深めています。

Work style 働く環境



責任ある仕事&充実の研修で スピード感ある成長！

年齢や経験に関わらず、責任とやりがいのある大きなミッションを任せられます。入社1年目から担当メーカーを持ったり、売上に関わる商品カタログ制作をしたりなど、経験を積み重ねることで成長を促す社風です。同時に、企業内大学「TOPアカデミー」という研修システムも充実。グループ研修や講義動画で、先輩の知恵やノウハウを学びます。研修で学びながら、チャレンジングな仕事を乗り越えた先には、成長した自分と、大きな未来が待っています。

安心して働ける 環境づくり

新卒採用に力を入れる当グループの平均年齢は35歳。結婚・出産などのライフイベントを経験する社員も大勢います。産育休取得率は100%で、男性社員もパートナーの出産前後に連続した休暇を取るケースも多数。また、仕事やプライベートについての悩み相談窓口「ホットライン」や「メンタルヘルスケアLINE」の設置、個々に相談可能な時短勤務など、社員一人ひとりに寄り添う制度。健康経営優良法人にも認定されるなど、心身共に健康に、安心して働き続けられる職場環境づくりに取り組んでいます。

新入社員をサポートする 「絆会」制度

入社したばかりの時は、悩みや不安を抱えがちな新入社員のメンタルケアのために、新入社員と異なる部署の先輩社員1人がペアとなって活動を行います。月に一度、2人でランチに行ったり、他のペアと合同で飲み会を開くなど交流の場を設けています。また、業務や社内コミュニケーションで困っていることがないか、普段からの声掛けや見守りによって、新社会人としての大切な一年間をサポート。新入社員と先輩が一緒になって悩みを解決していくことで、絆を深めてお互いに成長していける制度です。

Benefits 福利厚生



社内イベント&部活動で コミュニケーション、リフレッシュ！

年4回の社内イベントでは、スポーツ大会や食事会などで、部署を越えて楽しく盛り上げられます。また、山岳部、キャンプ部、フットサル部などの部活も活動中。社員同士の交流を深めることで、仕事におけるコミュニケーションも円滑になり、発言や質問しやすい環境づくりに繋がっています。また、スポーツや趣味でリフレッシュする時間を持ち、「遊びも仕事も全力で！」とメリハリをつけた働き方を実現しています。



特別休暇〈推し活休暇〉

福利厚生として導入がスタート！特別休暇として全員が取得しております。応援する「推し」のアーティストのライブやイベントなどに参加するために利用できる休暇です。もちろん家族やペット、自分自身などのための休みとしても取得が可能で「推し」の対象は何でもOK！従業員のプライベートを充実させることでワークライフバランスを実現し仕事のモチベーションを上げています。



福利厚生〈クラブオフ制度〉

毎日の暮らしや余暇に役立つ多彩なサービス（カラオケや航空券や宿泊施設）をメンバー限定の会員優待料金で利用できます。サイトやアプリで利用可能なため、手軽に使用でき休日もお得に楽しく活用していただけます。有給休暇も100%取得を推奨しており、最大限にリフレッシュできる休日の過ごし方を促進しています。



社内販売

福利厚生制度のひとつで自社の商品やサービスを割引価格で自社で取り扱う商品を安く購入・利用できます。日用品や食品を20～40%オフで購入が可能！気になる商品を使ってみたり、家族へのプレゼントにも活用中！食品は社員のみんなでシェアしたりコミュニケーションにも繋がっています。

昭和39年創業。
今日よりも明日、
もっと生活を楽しみたい。



和装バッグ



本社ビル



株式会社優生活



東京オフィス（渋谷区恵比寿）

- 1968 ● 和装保存袋販売開始
- 1969 ● **和装バッグ販売開始**
- 1970 ● 会社設立
- 1976 ● 吹田市原町に第1期自社（本社ビル）完成
- 1979 ● コンピュータにて事務処理、商品管理を開始
資本金4,200万円に増資
- 1981 ● 資本金4,830万円に増資
モニター制度の取り入れ
- 1985 ● 旧原町配送センター 3階建 新築
- 1986 ● オンライン受注システム確立
- 1991 ● 第2期本社社屋完成 地上3階建地下1階
大阪中小企業投資育成株式会社より投資を受け、資本金8,800万円に増資
- 1995 ● 川岸物流センター完成地上4階（延床面積2,945m²）
（現 株式会社優生活 本社屋 兼 川岸センター）
- 1997 ● 10月「住居用洗剤オレンジングパワー」発売
- 1998 ● 東京オフィス開設（台東区上野）
- 2000 ● 東京オフィス移転（港区浜松町）
- 2001 ● **本社ビル（江坂）移転 地上7階**
- 2002 ● 愛着良品ブランド意匠登録
- 2005 ● 11月「洗濯用除菌剤 ヨードDEフレッシュ」発売
- 2006 ● **グループ会社 株式会社優生活 設立**
- 2007 ● 株式会社トップラボ 設立
- 2011 ● 10月「オールステンレス包丁 桜」発売
- 2014 ● 横田タオル株式会社（現：株式会社トップファクトリー今治）をグループ化
商品開発のスピード化を目指し、3Dプリンター稼働開始
愛着良品 第2期リブランド化
東京オフィス移転（港区三田）
第1回ものづくりコンテスト開催
- 2015 ● 関西大学と産学連携プロジェクト始動
- 2018 ● 企業内大学 TOPアカデミー開校
- 2019 ● 第2回「学生に教えた「働きがいのある企業」大賞」特別賞受賞
- 2020 ● 設立50周年を迎える
1月 リーガロイヤルホテルにて50周年記念祝賀会開催
2月 ディズニースー ホテルミラコスタにて全社員参加記念パーティー
- 2021 ● 川岸物流センターを大幅改装後、株式会社優生活 本社移転
- 2022 ● **東京新オフィス移転（渋谷区恵比寿）**
- 2023 ● 10月 全社体制をホールディングス化に移行
健康経営優良法人 認定
第1回 大感謝祭開催（グループ取扱い商品を吹田市の皆様に提供）
愛着良品 第3期リブランド化、愛着良品株式会社設立

会社概要

社名	株式会社トップホールディングス
代表取締役	松岡 康博
所在地	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-43 TOPビル TEL：06-6387-2141（代表） FAX：06-6387-3706
創業	昭和39年1月
設立	昭和45年1月
資本金	88,000,000円
事業所	東京オフィス 〒150-0011 東京都渋谷区東3-9-19 VORT恵比寿maxim 10F TEL：03-6453-7900 FAX：03-6453-7901



グループ会社



トップ産業株式会社

日用品で毎日楽しく便利に！
小さなアイデアでたくさんの笑顔を
生み出す商品を提案します。

トップ産業株式会社

所在地 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-43 TOPビル
事業内容 生活用品の企画開発・製造・販売。広告企画・制作等
取扱商品 洗剤消耗/洗濯清掃/キッチン/バス/インテリア/ヘルス&ビューティー /レジャー /スポーツ/文具/玩具/和装慶弔/寝具/アパレル等



優生活

自然にやさしく、人に優しい生活を...
優生活は暮らしを豊かにする通販を
展開します。

株式会社優生活

所在地 〒564-0037 大阪府吹田市川岸町6-43
事業内容 一般消費者に対するダイレクトマーケティング
取扱商品 健康雑貨/健康食品/自然食品/美容商品/化粧品/産地直送商品など



人々の暮らしに笑顔を生み、生活を豊かにするガーゼ製品を作ること、社会に役立ちたいと考えています。

株式会社トップファクトリー今治

所在地 〒794-0022 愛媛県今治市室屋町7丁目3番5号
事業内容 タオル製造業
工場設備 タオル織機/電子ジャガード/ダイレクトジャガード/整経機/自動裁断機/耳用巻きマシン/本縫いマシン/CAD/モニタリング配合システム/3Dデザインシミュレーションシステム



すべての人を笑顔にするために、
暮らしについてのコミュニケーションを
大切にモノづくりをします。

愛着良品株式会社

所在地 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-43 TOPビル
事業内容 生活用品の商品開発・製造・販売。広告企画
取扱商品 洗剤消耗/洗濯清掃/キッチン/バス/インテリア/ヘルス&ビューティー /レジャー /スポーツ/文具/玩具/和装慶弔/寝具/アパレル等





Instagram
@TOP_HOLDINGS

株式会社トップホールディングス

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町12-43 TOPビル
TEL : 06-6387-2141 (代表) FAX : 06-6387-3706

CORPORATE SITE <https://top-hd.jp>

RECRUIT SITE <https://recruit.top-hd.jp>